

平成27年度ボランティア関係機関職員養成講座(第2回研修会)

「海外ボランティアの経験を地域で活かす

～世界に思いを馳せ、地域で考え行動する～」

平成27年9月2日(水) 青森県総合社会教育センター第1研修室

9月2日水曜日、当センターにおいて、青森田中学園キャリア支援センター職員 相馬 多一郎 氏を講師に招き、ボランティア関係機関職員等19名の参加のもと、第2回研修会を開催いたしました。

1. 講義：「海外ボランティアの経験を地域で活かす～世界に思いを馳せ、地域で考え行動する～」

午前中は、「海外ボランティアの経験を地域で活かす～世界に思いを馳せ、地域で考え行動する～」と題し、青年海外協力隊員としての経験をもとに、講演を行いました。

海外には、11年間住み、そのうち海外ボランティアとして2年間、JICA職員として9年間、発展途上国の人々への支援や他の隊員の調整役として指導されました。

具体的には、隊員時代は、貧しい小規模農家に、研修農場をつくり共同出荷をさせ、JICAコロンビア、ホンジュラス、チリでは、隊員時代に身に付けた安全対策を生かし、調整員として、他の協力隊員の危機管理に努められました。調整員としての仕事の目的は、次の4点でした。

- ①協力隊員派遣について組織との打合せ
- ②協力隊員の悩みごとを聞く
- ③書類作成等事務的な仕事
- ④日本(東京)との連絡

そこで、これらの海外での経験で得たものをボランティアとしてどうやって日本で活用していくのかを考えるようになり、帰国後、JICA国際協力推進員として、青森デスクに勤務し、海外協力隊についてのPR、交流事業を手がけ、たくさんの方々と出会い、「青森には、こんなにすばらしい人がいるな」と日々実感するようになったそうです。

また、相馬氏は、講義の中で参加者に「ふるさと地球人」というTV放映されたドキュメント番組を紹介し、「世界が平和になるためには、国境をなくしたい、そして、先取りした空間を作りたい」と述べられました。

最後のまとめとして、「ボランティアをする人が、どういう分野であれ、自分の経験を生かし、人の役に立ちたい、やりがいを求めたいのは、共通している。我々がボランティアをする、募る、受け入れる場合、やりがいを求めるものである」と参加者に訴えていました。

“世界に思いを馳せ、自分の地域で活動する”という意の「グローバル」という言葉を用いて相馬氏は、現在の問題点を知り、対策を考え、そして、実行することがボランティアを推進するために必要なことであると強調していました。

JICA・・・発展途上国への技術協力、資金協力を主な業務とする外務省所轄の独立行政法人「国際協力機構」のこと。



【講師：相馬 多一郎 氏】



【熱心に聞き入る参加者】

2. 演習 「貿易ゲーム」

『グローバル～世界に思いを馳せ、地域で考え行動する～』のための「貿易ゲーム」という名のワークショップを行いました。

- ① **内容**・・・複数のグループに分かれて、それぞれ国をつくります。各国にはそれぞれ材料と道具が渡されます。それらを使って、○や△、□などの生産物を作り、世界銀行に売ってお金を儲けます。一番多くお金を儲けたチームが優勝です。
- ② **ねらい**・・・ゲームを通じて、非日常的な不合理を体験し、それを世界情勢に置き換えます。また、日頃意識することの無い、交渉力・営業力の重要性を認識させることで、新たな自分の発見を促します。ゲーム後の振り返りを通じて、自分の強み・弱みを知り、固定概念からの脱却を図ります。



【グループで協力し合いながらゲームに取り組む参加者】

〈参加者の声〉

- ・ 他の団体との協力、利用により相互で成長することができる能力と、資源を活用するための応用力をつけるための良い機会となりました。
- ・ 初めて参加した「貿易ゲーム」で商品の質の良し悪し、情報をしっかり聞き取ることの大切さなどたくさん学べたので、また行く機会があればぜひやってみたい。また、「世界に国境がなければ・・・」という言葉はたいへんよく感じます。
- ・ 海外ボランティア経験での調整員という役割をどのように地域に活かしていけばいいのか、もう少しお話を聞きたかったです。
- ・ ボランティアを長年経験してきた相馬先生なので、お話の説得力がありました。
- ・ 若者を対象とした事業に取り組んでおり、今回の演習はたいへん参考になりました。

〈講師紹介〉



相馬 多一郎 氏
(青森田中学園キャリア
支援センター職員)

【主な履歴】

- 1988年1月 青年海外協力隊員としてコロンビア共和国へ赴任
- 1990年4月 青年海外協力隊員調整員として JICA コロンビア事務所勤務開始
- 1992年6月 青年海外協力隊員調整員として JICA ホンジュラス事務所勤務開始
- 2001年3月 ボランティア調整員として JICA チリ事務所勤務開始
- 2007年4月 青森中央短期大学キャリア支援センターにて勤務開始
(現在に至る)

【主な活動】

- ・ NPO法人青森県防災士会 (理事、青森支部、副支部長)
- ・ 青森県青年海外協力協会 (県内在住の青年海外協力隊 OB/OG 会会長)
- ・ 県特別支援学校PTA連合会 (県内の養護学校PTAの連合会会長)
- ・ 青森市消防団 (大野分団 第四班 団員)
- ・ 青森県国際交流協会 (通訳ボランティア)